



人口減少を食い止めるアイデア編

やまと市民討議会

開催結果概要

「やまと市民討議会～人口減少を 食い止めるアイデア編」を開催しました！

これから大和市が迎える「人口減少」をどうすれば食い止められるか、市民の方々からご意見をいただき、市の取り組みの参考とするため、平成 28 年 10 月 2 日（日）に「やまと市民討議会」を開催しました。

開催にあたっては、普段、市に意見を述べる機会の少ないいわゆる「サイレントマジョリティ」の方々に参加していただくため、無作為抽出した市民 3,000 名に案内を送付しました。

当日は、申込みいただいた 24 名の方と市内高等学校 6 校から生徒 12 名が参加しました。



市民討議会の様子

午前のグループワークのまとめ

大和市で人口が減っていく原因を出し合おう

<制度・環境的要因>

- ・子育て支援や施設が足りない、市の情報や魅力が届いていない
- ・騒音や治安の悪さなどにより、安心して遊べない
- ・駅近で便利な住宅が少ない
- ・女性は仕事を続けたいが、保育園や地元で仕事ができる環境が不足している

<市民・コミュニティ的要因>

- ・教育費など、子育てにお金がかかる
- ・高齢者が元気であることも自然増に影響する
- ・若者のコミュニケーション力が低下し、男女の出会いが減ってきている

など

人口減少を食い止めるためのキーワードや理想の姿を出し合おう

- ・市の子育て情報をもっと PR し、情報が欲しい人に届くようにしよう
- ・安心して子どもを預けられる環境を整え、子どもがいても働きやすい大和市にしよう
- ・治安の改善を通して、子どもが安心して遊べる環境をつくろう
- ・シェアハウスや成人式などを活用して、男女の出会いを応援しよう
- ・子ども連れでも不自由なく移動できるような支援体制をつくろう
- ・大和市の魅力を再発見し、ブランド力アップを図ろう

など

午後のグループワークのまとめ

4つのテーマに分かれて、各グループで話し合っていました。その後、最も共感できるアイデアについて参加者全員で投票を行いました。

表の見方

グループ番号

課題

解決アイデア

※太枠はグループごとに最も投票数が多かったアイデアです。

テーマ① 若者が出会える機会や場があるまちにするには

1グループ	異性と出会うために踏み出す最初のきっかけがなかなかない	世話好きなおじちゃん、おばちゃんが、出会いの一步を踏み出させるために、若者向けの下宿やシェアハウスを運営する	2グループ	子どものころから人と楽しく話せる環境をつくるのが大切	子どものうちからコミュニケーション能力、自己アピール、社会や他人に関心を持つ自由研究をつくらう
	仕事や趣味で充実しているため独身でも問題がない人が増えている	市と学生たちの協力を元に、結婚の幸せ像と現実的な出産などのデータを発信し、未婚者を焦らせる		結婚以外に仕事や趣味で幸せがある	若者の結婚に対するイメージ UPのために、大和市での結婚、子育てについてのライフスタイルマガジンの発行
	同じ好みや立場の人と出会う機会が少ない	共通の趣味を持った人を集めてイベントを企画・実行することで、まず気楽に付き合うきっかけをつくる		若者の共同作業への不慣れ	大和市の既存のイベントやお祭りに参加してもらい、スマートフォンを活用した「出会い」をテーマにしたボランティアやゲームに関するアプリを市のクレジットで作成しよう
	異性と出会った後に、若者が主体となり楽しめる場所が少ない	「運命の人、見つけませんか？」をテーマに、市外も含めた学生や子どもに企画協力してもらい、出会いスポットやストーリーをつくり、外に出るきっかけと結婚を実現させる		ゲーム、スマートフォン、PCに依存しすぎている	若い人の興味が多様化、結婚の優先度下がる

テーマ② 地元で子育てしながら働くことができるまちにするには

3グループ	働き先が少ない	働くママを増やせ！資格取得応援講座を無料や格安で市が企画	4グループ	職場との距離感、交通の便	いろいろな送迎バスの一本化プロジェクト 幼稚園バス、職場送迎バス、マンション送迎バス、病院、習い事→組み合わせて便利にコストダウンして運行
	放課後広場の充実	子どもにさみしい思いをさせない！！現在、週3回の放課後ひろばを学生ボランティアなどで毎日実施！！子どもも学生も働くママもみんなhappy！！		預けられている間、親が働いている間の子どもの環境が課題	「幼老ホーム」保育園、幼稚園と老人ホームなどの一体化 高齢者の人が子どもの世話をし、ボランティアもやりやすい(職場体験、学生アルバイトも…)
	土日に預けられない			子どもを預ける不安	
	小学校の部活が無い			親子の時間少なくなる	近くの空き家を活用し(規制緩和で使いやすく)安心感が得られるように、職場に託児所をつくらう
働く場と子育ての場の距離が遠い	フリーワーキングスペースと保育を一つの施設にした	働く時間の制約により、子育てしながらだと選択肢がなく、短い時間で乳児をかかえて残業などが難しい	職場復帰が難しい。子育て中に自由に動けずキャリアが途切れる	大和市子育て支援ネットワークをつくらう ①子育てQ&A ②自宅で仕事(子どもと一緒に自由な時間で。企業から依頼、募集、仕事のマッチング) ③市への要望 ④市のサービス紹介	
ファミリーサポートをもっと使いやすく	仕事+保育=「FUTABA」の開設				
今の施設を活用した工夫ができないか	働くママをお手伝い！市内主要ポイントから託児施設への送迎バスシステム(幼稚園バスとも連携した集中送迎システム)				
	児童館の有効活用				

テーマ③ 子育て支援の充実や情報を市民にもっと届けるには

5 グループ	子育てのまち大和のPRが足りない	婚姻届を出すときに子育て・妊娠の支援サービス情報をピックアップして渡そう	6 グループ	情報発信、PRを充実する	大和市の良いところ、良い取り組み、進んでいるところを①公式 Twitter で発信、②祭の場で口コミで伝えたりチラシで配付する
	市として調べられる人に情報が届くようにすることが大切	防災放送やゴミ収集車の放送を有効活用して、地域の祭やイベント情報を発信しよう		外国人など情報が伝わりにくい人への支援ができないか	子育て情報を伝わりにくい人(外国人や広報をあまり読まない若い人など)に伝えるために、身近なお祭りを企画して口コミで伝える。帰る時はみんな友達!!
	子育て支援サービスはあるが物足りない	目安箱を設置し、回答が目に見える形で伝わるようにしよう		子育てを支援する施設や学校の充実	企業と連携して、親の居場所や子どもの遊び場、事業所内保育所をつくる
	同年代ぐらい共感できる・話せる仲間と出会いの場が必要	お母さんが集まる場に市の方が出向くオープンハウスを実施し、当事者に具体的に話を聞こう			
	子育て支援施設に地域差がある	大学生が小学生の面倒を見る仕組みをつくり、「子どもの時にお世話になった!」といえる関係をつくらう			

テーマ④ 安心して子どもが遊ぶ、育つことができるまちにするには

7 グループ	子どもの遊ぶ公園に制限が多い(ボールの使用はダメ)	身近な公園で、子どもがのびのび遊べる(たとえば、ボール遊び等)フェンスをつけるような、子どもの遊びを豊かにする予算をもっと優先的に考えてほしい	8 グループ	ボール遊びなど球技ができる公園がない	みんな、ボール遊びがしたい!安全にボール遊びができる「ルール」と「環境」を工夫してつくらう
	放課後子ども教室がある	放課後子ども教室に高校生ボランティアの活躍の場をつくり、小さな子どもと触れ合い、コミュニケーション力をつける機会に		子どもが楽しみながら学べる場所が身近に少ない	「学び」を「遊び」にする!子どもの「知的好奇心」をくすぐる機会を充実させよう
	子どもと地域のつながりが、断たれている。「あいさつ」もダメ	地域と親の関係を育てることで子どもを地域で見守り、安心して外で遊べることで安心して働きに行ける環境をつくらう		子どもが自分一人で興味を持って遊べる場所がない	もっと学校のスペースをフル活用!「地域」で「遊び」をプロデュースするチームをつくらう
	共働きだと外で子どもが遊ぶときの見守りの目が少ない	親と「地域」のつながりを意識してつくっていくために地域に子どもだけでなく親も積極的に関わる		不審者情報が比較的多く、すごい不安感がある	治安の不安は地域でなくそう!「子ども」が安全安心に移動ができるエリア・ルートを、地域の見守り体制でつくりあげよう
				繁華街(特に大和駅)の夜が怖くて、子どもの外出が限られる	

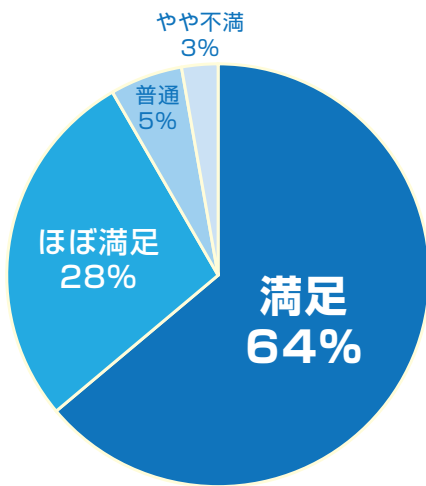


④ 当日のプログラム

時間	実施内容	時間	実施内容
9:30	受付開始	13:20	午前中の成果の共有と後半グループワークの進め方・テーマの確認
10:00	開会のあいさつ 市民討議会の目的について	13:30	午前中に出された意見を受けて、8グループ（4～5人）に分かれて、各グループが1つのテーマについて、意見交換を行います。 [テーマ例] テーマ①：「出会い」 テーマ②：「仕事」 テーマ③：「子育て」 テーマ④：「教育・意識啓発」
10:10	大和市における人口の現状		
10:30	本日の進め方の説明		
10:50	8グループ（4～5人）に分かれて2つのテーマについて席替をしながら意見交換を行います。 テーマ①：大和市で人口が減っていく原因を出し合おう テーマ②：人口減少を食い止めるためのキーワードを出し合おう		
11:50	グループ成果の発表	15:30	グループ成果の発表
12:20	昼食・休憩	15:55	各グループで良いと思った発表についてシール投票・まとめ
		16:15	閉会のあいさつ・アンケート記入

④ 参加者の感想

<市民討議会への満足度>



<主な感想>

- ・様々な世代（特に高校生）との接点、議論を交わすことができ、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・普段話をする機会の少ない方々とふれあい対話すること、意見を聞くことができ、とても楽しい有意義な時間ができた。ありがとうございました。
- ・直接声を届けられる機会があったのが良かったです。
- ・普段大和市に対して思っていることを話したり、住んでいる人の意見交換をしたりしてとてもおもしろかったです。

④ 今後の取り組みについて

今回の市民討議会で頂いた内容は、市民参画で得た貴重な意見として取りまとめ、市の施策展開・検討等の参考としていきます。

URL: <http://www.city.yamato.lg.jp/web/seisaku/seisaku01211799.html>

④ お問い合わせ

大和市 政策部 総合政策課 電話：046-260-5304

